

◎決算の概要 介護保険(介護勘定)

■収入

科 目	決算額 (千円)	介護保険第2号被保険者 たる被保険者等 1人当たり額 (円)
介護保険収入	295,151	119,834
雑収入	8	3
合 計	295,159	119,837

■支出

科 目	決算額 (千円)	介護保険第2号被保険者 たる被保険者等 1人当たり額 (円)
介護納付金	253,647	102,983
合 計	253,647	102,983

収入支出差引額	41,512千円
---------	----------

◎決算の概要 健康保険(一般勘定)

■収入

科 目	決算額 (千円)
健康保険収入	2,703,755
〔保険料〕	2,703,166
〔国庫負担金収入〕	589
調整保険料収入	47,695
繰入金	41,752
国庫補助金収入	19,353
財政調整事業交付金	45,961
雑収入	10,456
合 計 (A)	2,868,972
経常収入合計 (C)	2,716,952

■支出

科 目	決算額 (千円)
事務費	63,954
保険給付費	1,105,842
〔法定給付費〕	1,052,980
〔付加給付費〕	52,862
納付金	1,399,310
〔前期高齢者納付金〕	718,873
〔後期高齢者支援金〕	673,332
〔病床転換支援金〕	3
〔退職者給付拠出金〕	7,102
保健事業費	97,249
財政調整事業拠出金	47,507
連合会費	981
積立金	656
その他	177
合 計 (B)	2,715,676
経常支出合計 (D)	2,668,024

収入支出差引額 (A)-(B)	153,296千円
経常収入支出差引額 (C)-(D)	48,928千円

組合会(令和元年7月25日開催) 主な議題および報告事項について

【議案】

組合会において以下の議案について可決されました

第1号議案

平成30年度事業報告書承認の件

第2号議案

平成30年度収入支出決算案の承認の件

第3号議案

理事長専決事項 報告・承認の件

【報告事項】

- ①議員総選挙選挙長・投票管理者選任について
- ②令和元年度財産運用の方針に基づく預貯金運用の方針について
- ③特定健康診査・特定保健指導の実施状況について
- ④ジェネリック医薬品利用状況について
- ⑤受診勧奨通知効果について
- ⑥健康年齢、健康マップについて

◆Web版医療費通知をご活用ください

当健保組合のホームページでは、医療費通知のほか、ジェネリック医薬品のお知らせも閲覧できます。詳しくは、ホームページトップ画面のWeb版医療費通知をご覧ください。

◆特定健診受診率向上にご協力ください

40歳以上の加入者の皆さんが年に1度必ず受診する特定健診の受診率は以下の通りとなりました。今年も必ず健診を受けましょう。

○特定健診診査実績

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
被保険者受診率	82%	80%	81%	86%	87%
被扶養者受診率	48%	49%	49%	54%	56%
全 体	71%	70%	71%	76%	78%

■平成30年度決算のお知らせ■

健康保険料率を千分の84に引き上げての運営 予算比での保険料収入増加と保険給付費減少により 経常収支黒字を確保

当健保組合の平成30年度決算が、7月25日(木)に開催された組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

●健保組合を取り巻く状況

健康保険組合連合会が発表した「平成31年度健保組合予算早期集計結果」によると、平成31年度の全国の健保組合全体の経常収支は986億円の赤字が見込まれています。

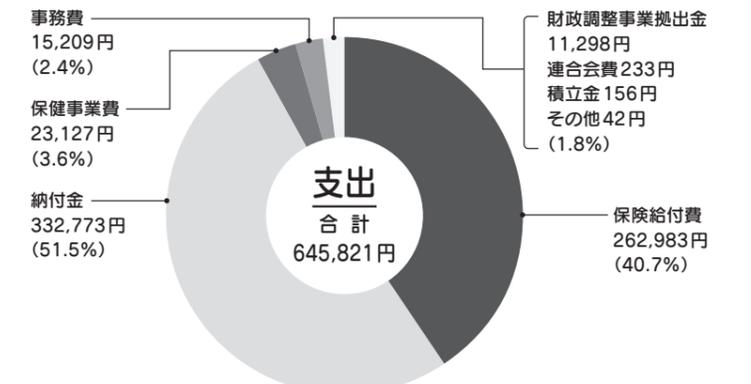
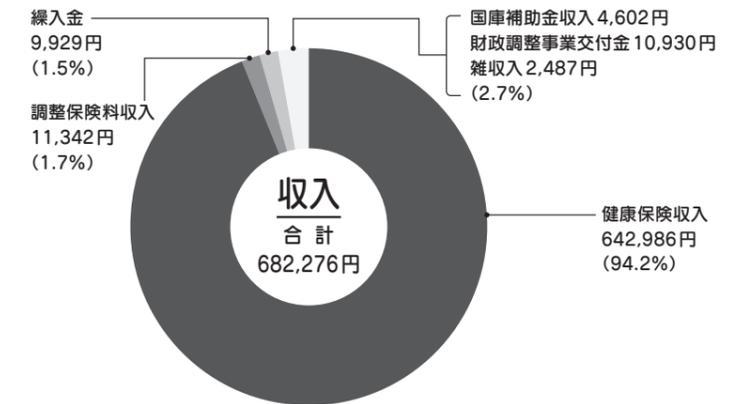
平成30年度予算に比べると健保組合全体の経常収支赤字額は371億円の減となりましたが、赤字の組合は856組合で全体の6割超、高齢者医療への支援金・納付金は前年度比525億円減の3兆4、435億円となっております。

国民皆保険制度を維持していくために、健康保険組合連合会では、高齢者医療費の負担構造改革をはじめとして、医療費適正化や、データヘルス計画の推進を主張しています。

●健康保険(一般勘定)

収入の大部分を占める保険料は、前年度比1、227万円減の27億317万円となりました。支出は保険給付費が前年度比943万円減の11億584万円、高齢者医療への納付金が前年度比1億3、263万円増の13億9、931万円となりました。納付金が増えた理由は、前期高齢者納付金が団塊の世代の高齢化に加えて、過

◎被保険者1人当たりの収支の割合【健康保険(一般勘定)】



が、これからは保険給付費や納付金は増大すると予測され、健保組合にとってはまだまだ厳しい状況が続きます。

●介護保険(介護勘定)

介護保険料による収入は2億9、516万円、一方、国に納める介護納付金は2億5、365万円、収支差引額は4、151万円の黒字となりました。